

別紙

## H28年度 環境改善の報告

H28/4/1～H29/3/31まで

部署	内容	金額	備考
特養	厨房 ガスレンジバーナー・給湯器取替	180,000 円	
	食洗機 厨房	650,000 円	
	特養 洗面カウンター改修工事	460,963 円	
	電話設備 入替	1,890,000 円	
	介護ロボットスーツ 5年返却	1,500,000 円	補助金 950,000円
SS	ロールスクリーン 4台 SS 窓	100,000 円	
デイ	デイサービス出入口雨よけ庇テント設置	280,000 円	
	3969 セレナ 中古購入	1,200,000 円	
ケア	階段カーペット・和室障子張替え	168,600 円	
	居室前 廊下クロス	480,000 円	
	居室前 廊下クロス張替え	480,000 円	
	しか ダイキンエアコン取替	297,864 円	
	おみなえし ダイキンエアコン取替	297,864 円	
GH	屋上 ノーリツ 給湯器 ほほえみ	265,000 円	
	防犯監視カメラ 2台 録画装置+モニター 1台	540,000 円	補助金 270,000円
宝	井戸堀工事	300,000 円	
	スタッキングチェア10200*40・台車	459,000 円	
	冷蔵庫他 1丁目・2丁目オープン	925,288 円	
	喫煙所 設置	200,000 円	
	ウインケアセットアップ(介護ソフト)	302,400 円	
特養・SS	電動ベッド57台・マットレス73枚・バー26・サイドレール75台	13,402,800 円	
特養・ケア	ナースコール 入替	4,698,000 円	
特・GH・ケア	浄化槽 CPS用制御基板セット	648,000 円	
特・SS・デイ・ケア	食器	364,295 円	
	ホール・居室・廊下・ケア ワックス	328,401 円	
	加圧給水装置オーバーホール	388,800 円	

# 平成28年度 事業報告書

## 特別養護老人ホーム あじさい園

定員状況 54名

市町村別入所人員 H29年3月31日現在

市町村	人数(人)
奈良市	47
大和郡山市	2
山添村	1
精華町	1
生駒市	1
計	52

月別入退所者状況

月別	入所	退所	合計
4月	1	1	2
5月	2	2	4
6月	2	1	3
7月	1	2	3
8月	1	0	1
9月	0	0	0
10月	0	0	0
11月	0	1	1
12月	0	0	0
1月	0	0	0
2月	1	2	3
3月	3	3	6
計	11	12	23

年齢別入所者人員

H29年3月31日現在

年齢	男性	女性	合計
～64	1	0	1
65～69	0	1	1
70～74	0	2	2
75～79	3	3	6
80～84	0	5	5
85～89	2	13	15
90～	0	22	22
計	6	46	52

要介護状態区分

H29年3月31日現在

区分	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
入所者数	2	1	11	23	15	52

## 年齢別構成一覽表

(平成 28 年度)

年代		70 歳未満	70~74	75~79	80~84	85~89	90 代以上	合計	月始在籍者数
4 月	男性	1	0	3	0	2	0	6	53
	女性	1	3	3	7	11	22	47	
5 月	男性	1	0	3	0	2	0	6	53
	女性	1	3	3	7	11	22	47	
6 月	男性	1	0	3	0	3	0	7	53
	女性	1	2	4	6	12	21	46	
7 月	男性	1	0	3	0	3	0	7	54
	女性	1	2	4	6	13	21	47	
8 月	男性	1	0	3	0	3	0	7	53
	女性	1	2	4	5	13	21	46	
9 月	男性	1	0	3	0	3	0	7	54
	女性	1	2	4	6	13	21	47	
10 月	男性	1	0	3	0	3	0	7	54
	女性	1	2	4	6	13	21	47	
11 月	男性	1	0	3	0	3	0	7	54
	女性	1	2	4	6	13	21	47	
12 月	男性	1	0	3	0	3	0	7	53
	女性	1	2	4	5	13	21	46	
1 月	男性	1	0	3	0	3	0	7	54
	女性	1	2	5	4	13	22	47	
2 月	男性	1	0	3	0	3	0	7	54
	女性	1	2	3	6	13	22	47	
3 月	男性	1	0	3	0	3	0	7	53
	女性	1	2	3	6	13	21	46	

## 稼働率推移

(平成 28 年度)

	日数	利用者延数 (人)	平均利用者数 (人/日)	稼働率
4 月	30	1566	52.20	96.7%
5 月	31	1605	51.77	95.9%
6 月	30	1581	52.70	97.6%
7 月	31	1628	52.52	97.3%
8 月	31	1654	53.35	98.8%
9 月	30	1620	54.00	100.0%
10 月	31	1654	53.35	98.8%
11 月	30	1556	51.87	96.0%
12 月	31	1590	51.29	95.0%
1 月	31	1639	52.87	97.9%
2 月	28	1451	51.82	96.0%
3 月	31	1625	52.42	97.1%
年間	365	19169	52.52	97.2%

※入院・外泊者数を含めて算出

## H28 年度年間行事報告書

特養・ショートステイ

毎月 1 回	お誕生日会、極楽坊保育園交流会、音楽療法
毎月 2 回	喫茶

4 月	創立 20 周年記念式典 20 歳のバースデーコンサート (打楽器) 4/3 お花見遠足 (けいはんな記念公園方面) 4/14 友栄会踊り 4/10 美杉会 (歌・お茶会) 4/23 ひのきしん 4/29	10 月	たこ焼きパーティー S S 10/1 友栄会踊り 10/17 音楽朗読劇「ごんぎつね」見学 10/19 田原小中学校 どんごが丘フェスティバル 10/24 秋祭り 10/31
5 月	端午の節句 5/10 おやつパーティー (フルーツポンチ) 5/24 おやつパーティー S S (ココア外郎) 5/31	11 月	調理レク S S (お好み焼き) 11/11 京阪奈記念公園紅葉ツアー 11/14 家族会清掃 11/22
6 月	宝へドライブ 6/6 田原小学校 2 年生交流会 6/10 調理レク S S (ツナハヤシライス) 6/11 林家竹丸落語講演会 6/14 カラオケボラ 6/16 おやつパーティー S S (ひやき) 6/18 高の原イオン買い物・ランチツアー 6/26 物故者慰霊祭 6/27 朝顔壁面作品作り 6/28 クッキングレク S S (ちゃんちゃん焼) 6/27 家族の会清掃・総会 6/28	12 月	おやつパーティー S S (ホットケーキ) 12/5 山ゆり会 (大正琴) 12/6 岡田丞司ショー 12/20 調理レク S S (お好み焼き) 12/23 クリスマス会 12/24 餅つき (田原の千本づき) 12/30
7 月	一斉行動 (ナラ・シェイクアウト) 7/9 おやつパーティー (蒸しパン) S S 7/14 舞遊会 踊りボランティア 7/19 調理レク S S (豚肉となすの味噌炒め) 7/23 バーベキュー大会 7/26	1 月	新年祝賀会 書初め大会 1/1 初詣 S S (護国神社) 1/1 1/3 ドライブ S S (月ヶ瀬桃香野方面) 1/4 舞遊会 踊り 1/10 おやつパーティー S S (さつまいもあずき) 1/22 初釜 1/24 調理レク S S (鶏団子鍋) 1/27
8 月	おやつパーティー S S (ツナサンド) 8/6 クラシックギター演奏会 8/9 調理レク S S (豚の生姜焼き) おやつパーティー (フルーツヨーグルト) 8/23	2 月	節分祭 2/3 調理レク S S (ちゃんちゃん焼) 2/20 おやつパーティー (じゃがもちピザ) 2/27 春の壁面づくり 2/28
9 月	クッキングレク S S (豚肉と野菜の炒めもの) 9/11 敬老会 岡田丞司 歌&トークショー 9/14 おやつパーティー S S (フレンチトースト) 9/17 光城会 民謡公演 9/20 調理レク S S (鶏ひき肉高野豆腐つくね) 9/29	3 月	ひなまつり会 3/3 おやつパーティー S S (野菜おやき) 3/18 天理教校学園雅楽 3/20 調理レク S S (キャベツとツナの蒸し焼き) 3/28 おやつパーティー (フルーツオムレツケーキ) 3/29

# 平成 28 年度事故状況報告書

(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月末)

事故防止対策委員会

事故報告書により収集した事故現状をまとめた結果、以下のとおりとなりましたので、報告致します。

## 総報告件数

事故報告書 80 件

昨年の報告件数71件から9件増加している。(＋12.7%)

《 事故報告書 》 全 80 件

### \* 利用区分

特養 80 件

### \* 内容区分(多発生順)

1 位 転倒 37 件

2 位 ずり落ち 18 件

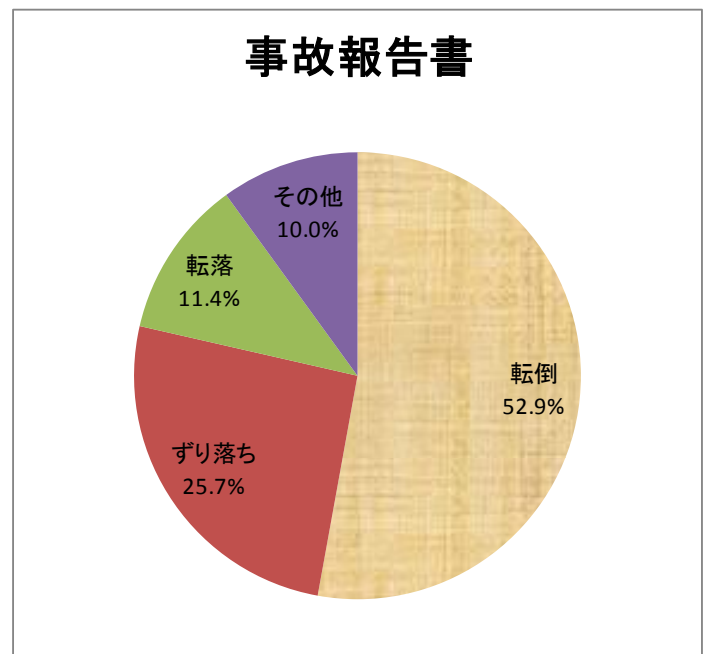
3 位 転落 8 件

その他 17 件

誤食 ( 4 件 )

外傷 ( 12 件 )

誤嚥 ( 1 件 )



## 《 総括 》

昨年同期間と比較して、全体の事故報告件数はほぼ同数である。

転倒の件数は昨年と同数でずり落ちは6倍(前年3件)、転落は37%減(前年11件)となった。

転倒は4人の利用者様で17件と多発傾向にあり、今後も加齢に伴うADLの低下から増加すると思われる。しかし、内2名は既に退所されている。昨年同様に新規入所者に多い傾向が見られ、利用者様のADLをいち早く把握し、今後も起こり得る状況を想定した対策が必要である。

外傷は若干減少しているので今後も継続して対策に取り組んでいきたい。

また、誤食の件数が2件増加しており、利用者様の傍には誤食に繋がる恐れのある物を放置しないようにする等、継続して環境整備にも気を配る必要がある。

またセンサーマットの使用については、各利用者様の寝相や行動パターンを考慮して、どこに設置するのが適切か等も全職員が理解する事が重要である。

## 1. 内容別報告

### ◇転倒・ずれ落ち・転落

報告件数では転倒(事故37件)ずれ落ち(18件)転落(事故8件)となっており  
 事故報告総数の約79%となっている。  
 昨年同時期と比べて、転倒事故の件数はほぼ同数で、ずれ落ち事故は大幅増、  
 転落事故は若干増となっている。

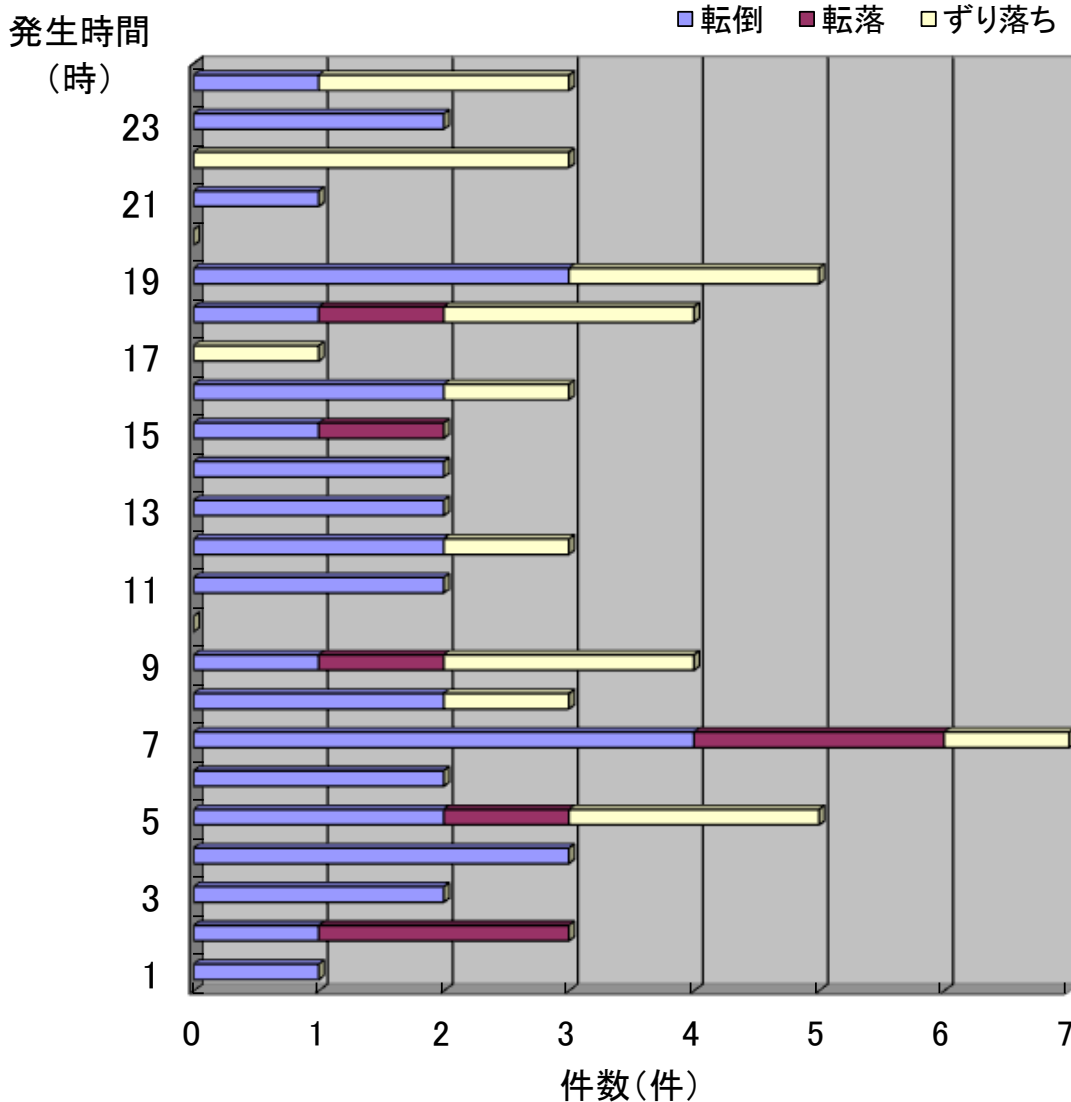
### 《 発生時間 》

転倒は4時・7時・19時に多く発生している。

転落は7時に多く発生している。

ずれ落ちは22時に多く発生している。

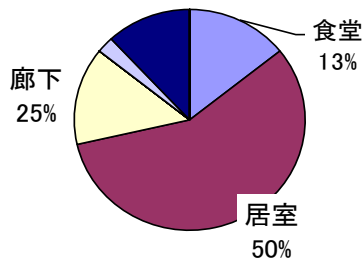
### 転倒 転落 ずれ落ち 時間別データ



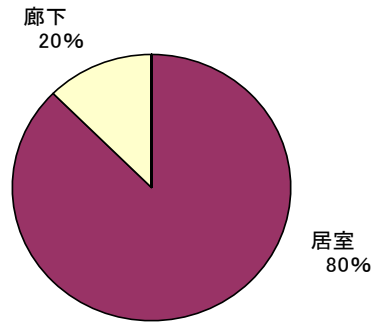
## 《 発生場所・内容 》

- ★転倒は居室・廊下・食堂・トイレの順で多く発生している。
- ★転落は居室で多く発生している。
- ★ずり落ちは居室・食堂でほぼ同数発生している。

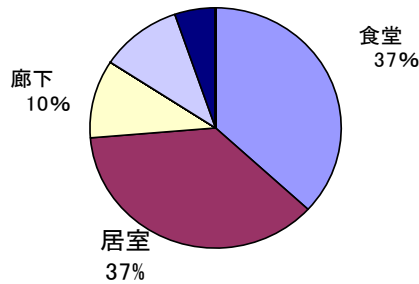
### 発生場所別 転倒



### 発生場所別 転落



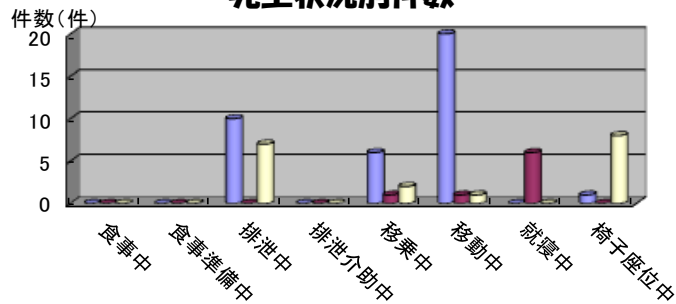
### 事故発生別 ずり落ち



## 《 発生状況 》

- ★転倒 移動中や自力での移乗中に多く発生している。
- ★転落 夜間に自力でトイレに行こうとされる等の際にベッドからの転落が多い。
- ★ずり落ち ベッドやトイレからの自力での移乗の際に多く発生している。

### 発生状況別件数





## ◇ 誤嚥、誤食、誤飲

事故報告 5 件の報告がある。(誤嚥:1 誤食:4)

## 《 発生時間 》

1時～6時 0件  
7時～12時 4件  
13時～18時 1件  
19時～24時 0件

## 《 発生場所 》

食堂で4件(誤嚥・誤食)発生している。もう1件は居室で発生している。

## 《 発生内容と対応 》

誤嚥

食事中に発生している。  
食事介助中にミックスベジタブルの人参を誤嚥された。

対策⇒食事介助中は利用者様の表情・顔色等を良く観察し、無理のないペースで

食べて頂けるよう注意する。

誤食

食事介助後に置いてあったトロミ剤を少量口に含まれた。  
テーブル上に活けてあった麦の実をむしりとして食べてしまわれた。  
対策⇒介助後は、誤食の恐れのある利用者様の近くに物を置かないよう配慮する。  
食事中に装着中の義歯が割れてしまい、そのまま飲み込みかけられた。

対策⇒義歯を洗浄する際等にひび割れが無いかをチェックしておく。

臥床時に口腔ケアに使用したと思われるガーゼが口の中に残っていた。

対策⇒口腔ケアの後は、口中を確認する。

## ◇ 皮膚めくれ 外傷の発見

外傷(内出血・皮膚めくれ等)は12件の報告が上がっている。  
昨年14件から2件減少している。

皮膚めくれ・外傷

皮膚めくれ・内出血は入浴時と排泄交換時に発見される事が多いが、原因が特定されるものは少ない。

皮膚の弱い利用者様や血流に関する薬を服用されている利用者様に多くみられる。

対策⇒アームカバーやレッグウォーマーを用いて予防に努めているが万全ではない。

新たに入浴後などに保湿クリームの塗布を実施するようにしている。

何れにせよ、介助時は丁寧に行うよう心掛ける事が重要である。

## 平成 28 年度 特養 苦情相談対応報告書

(平成 28 年 4 月 1 日 ～平成 29 年 3 月 31 日)

苦情相談受付総件数 3 件

- ・ 新任職員の紹介について 1 件
- ・ 事故後の連絡について 1 件
- ・ 衣類の管理について 1 件

### ◇ A 様 親任職員の紹介について (ご利用者本人より) H28. 8. 15

内容：新しい職員が来たのなら、職員間だけでなく、入居者の前に出して紹介すべき。何の挨拶もないままの相手に、身を委ねることはできかねる。

対応：ご利用者への紹介を怠ったことについてお詫びし、今後は改善する旨お約束する。該当職員より個別で挨拶に伺う。

顛末：「何や今さら」と言い慥然とされていたが、話しているうちに徐々に表情が緩む。「私たちの気持ちも考えて欲しかった。これからは気をつけて下さい。」と言われ、ご機嫌を直して頂く。

### ◇ B 様 衣類管理について (嬢様より) H28. 10. 26

内容：面会に来た時に、毛玉だらけのズボンをはいていて、みすぼらしくて情けない気持ちになった。洗濯で衣類が劣化するのは止むを得ないが、痛んだ衣類は着用させないで処分してほしい。

対応：配慮が足りなかった事をお詫びする。苦情の件、洗濯担当職員・介護職員に伝え、配慮を促す。

顛末：「園ではたくさんの人のお世話をしておられるので、一人ひとりの服装に配慮するのは大変だと思います。そう思うと気になっていてもなかなか相談できませんでしたが、思い切って家族としての気持ちをお伝えできてよかった。素早く対処して下さいありがとうございました。衣類が少なくなったら補充しますので、連絡下さい。」とおっしゃって頂く。

### ◇ C 様 事故対応について (次女様より) H29. 2. 5

内容：2月3日に転倒し、後頭部打撲の疑いで受診の結果異常なしとの報告を電話でもらったが、2日も経ってからであった。受診するほどの事なのに、連絡が遅いのではないか。

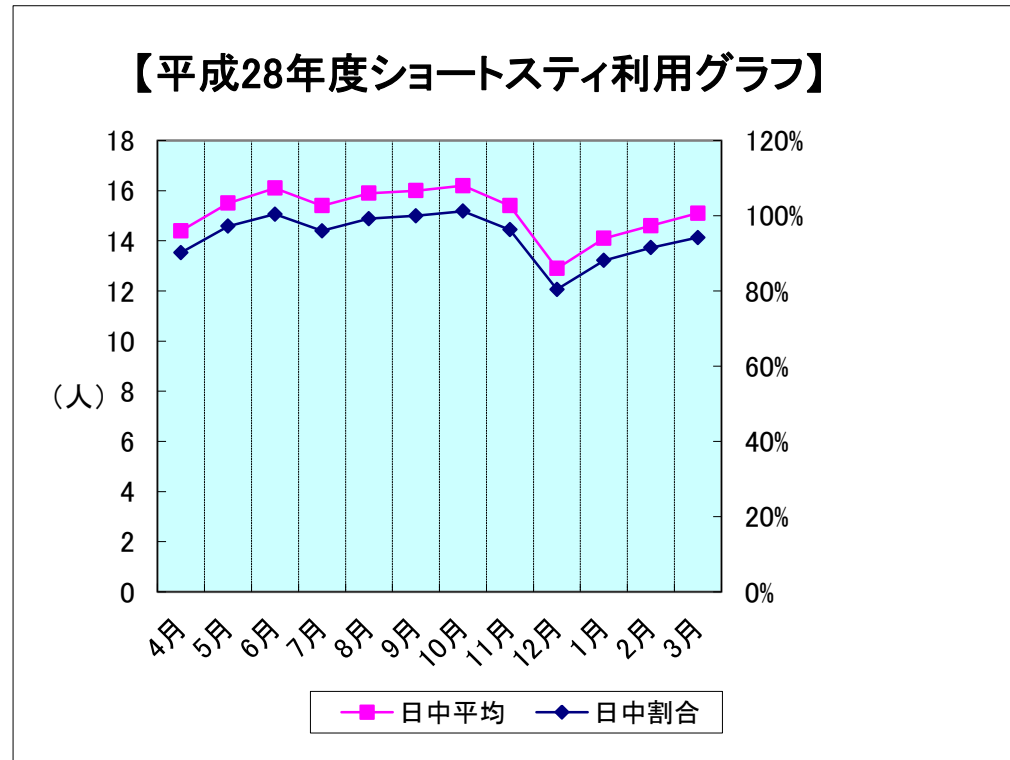
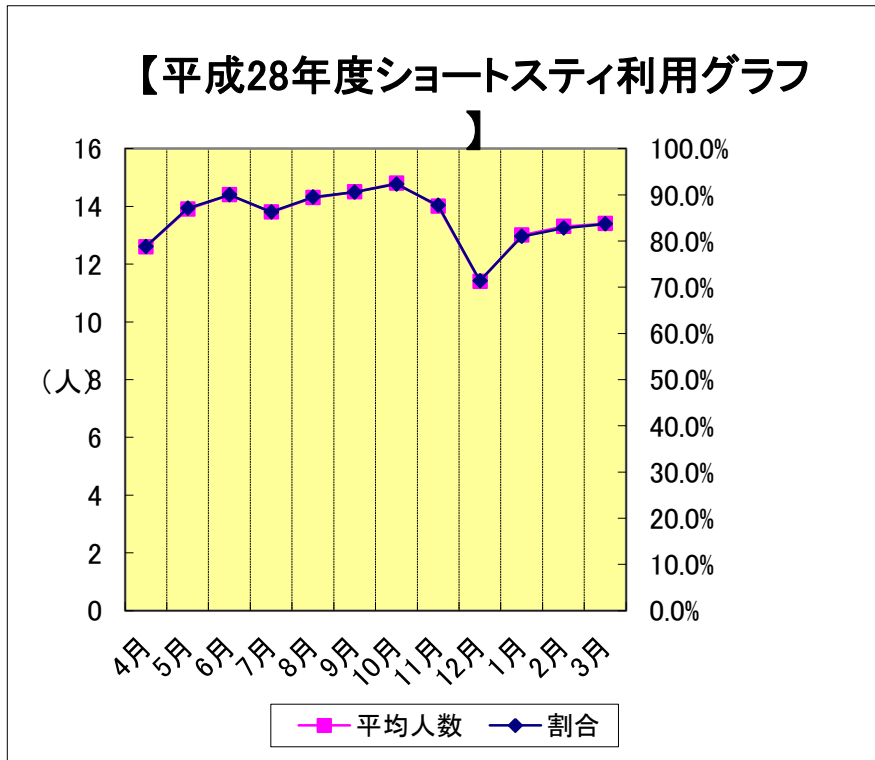
対応：事故発生日が相談員の公休日と重なっており、相談員出勤後に事故報告を受けて誰も家族連絡をしていなかった事に気づき、電話連絡した際の苦情。当日出勤者による連絡を怠ったことをお詫びする。

顛末：「母の状態に応じた転倒防止策を考えて対応して頂いていても、マンツーマンで付き添う事は不可能なので 100%防ぐことはできないということも理解しています。最近足が弱ってきていて、転倒した等の連絡をたびたびもらっていたので、家族としても不安といら立ちがあり、ついカッとしてしまいました。きちんと受診などの対応をしてくださっていて感謝します。」と、言っていただく。

# ショートステイ 年間稼働率表

定員:16

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31
日中人数	433	482	482	476	492	480	502	462	399	437	410	467
夜間人数	378	432	432	428	444	435	458	421	354	402	371	415
平均人数	12.6	13.9	14.4	13.8	14.3	14.5	14.8	14	11.4	13	13.3	13.4
割合	78.8%	87.1%	90.0%	86.3%	89.5%	90.6%	92.3%	87.7%	71.4%	81.0%	82.8%	83.7%
日中平均	14.4	15.5	16.1	15.4	15.9	16	16.2	15.4	12.9	14.1	14.6	15.1
日中割合	90%	97%	100%	96%	99%	100%	101%	96%	80%	88%	92%	94%



平成 28 年度 ショートステイ事故状況報告書

# 平成28年度 ショートステイ事故状況報告書

(H28年4月～H29年3月末)

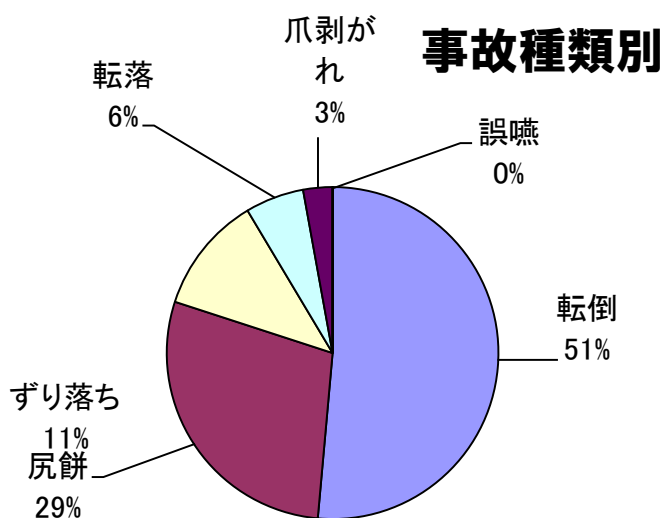
SS事故防止対策委員会

事故報告書により収集した事故現状をまとめた結果、以下のとおりとなりましたので、報告いたします。

## 《 事故報告書 》 全 35 件

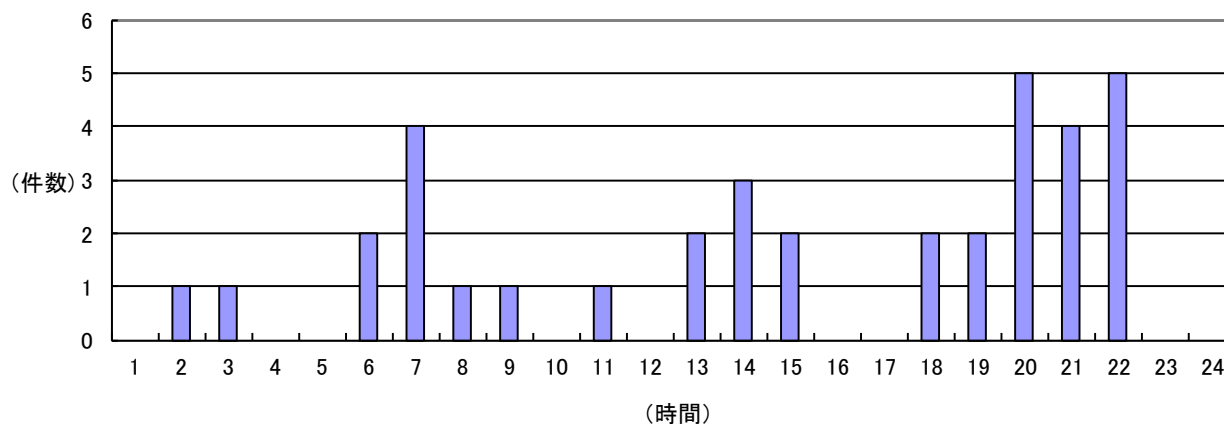
\* 内容区分(多発生順)

転倒	18 件
尻餅	10 件
ずり落ち	4 件
その他	3 件
転落	( 2 件 )
爪剥がれ	( 1 件 )

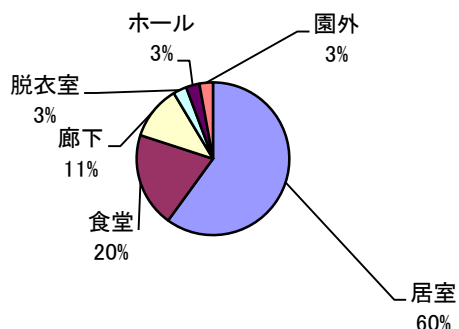


昨年度の事故件数37件(転倒20件・尻餅6件・その他の外傷1件)

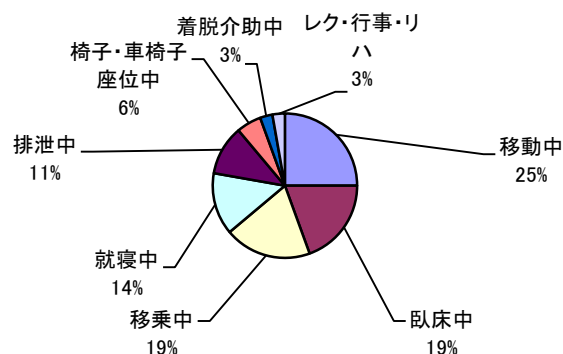
## 《 時間別表 》



《 場所別表 》



《発生状況》



【分析】

夜間の事故については、前年度同様に就寝中のトイレ移動時の転倒や尻餅等の事故が多く見られた。対策として、巡回の強化・コールの使用を促す事に加え、L字柵を設置する事で転倒のリスクを下げる効果があるのではないかとと思われる。また、事故のリスクが高い利用者様には、センサーマットを使用する事も手段の一つであるが、全職員が使用目的を再度把握し、スイッチの入れ忘れ等の人為的なミスがないよう細心の注意を払わなければならない。

日中については、ホールのソファーに座ろうとされての転倒や、外出時に足場の悪い道を車椅子で自操された際に転倒されるなどといった自立度の高い利用者様による転倒事故が多く見られた。移動時の見守りや付き添いを徹底していくことで職員の過信による事故を減らし、安心・安全な生活を送って頂けるように努める。

ヒヤリハット総件数7件

《分析》

A様…夜間、ベッド横の消灯台に手をつきふらついておられた。歩行不安定の為、見守り部屋対応としコールの使用を促していた。

B様…自力でベッドから車椅子へ移っておられた。見守り部屋対応としていたが、柵の間より出られたと考えられる。今後更なる見守りの徹底が必要。

C様…自力でトイレに座っておられた。離床介助の時間帯という事もあり気付かなかった。先に離床介助行い、職員と行動を共にして頂く。

## 平成 28 年度 ショートステイ 苦情相談対応報告書

(平成 28 年 4 月 1 日 ～平成 29 年 3 月 31 日)

苦情相談受付総件数 1 件

・送迎対応について 1 件

**A 様 対応について (本人様より) H28. 4/3**

内容	送迎時、運転が荒く体調（血圧）が高くなった。また途中にどこかに寄ったり、食事の時も十分な説明もなかったので何を食べているのかわからなかった。視覚障害者への配慮がたりなかった。と担当 CM より連絡が入る。
顛末	当日の担当運転手と介護職員に事実確認を行い、ご家族様へ今後の対応についても周知を行う事を説明し、謝罪する。16 日の利用時にも A 様に直接お詫びを行い、「今後ともよろしく願います」とのお言葉を頂く。

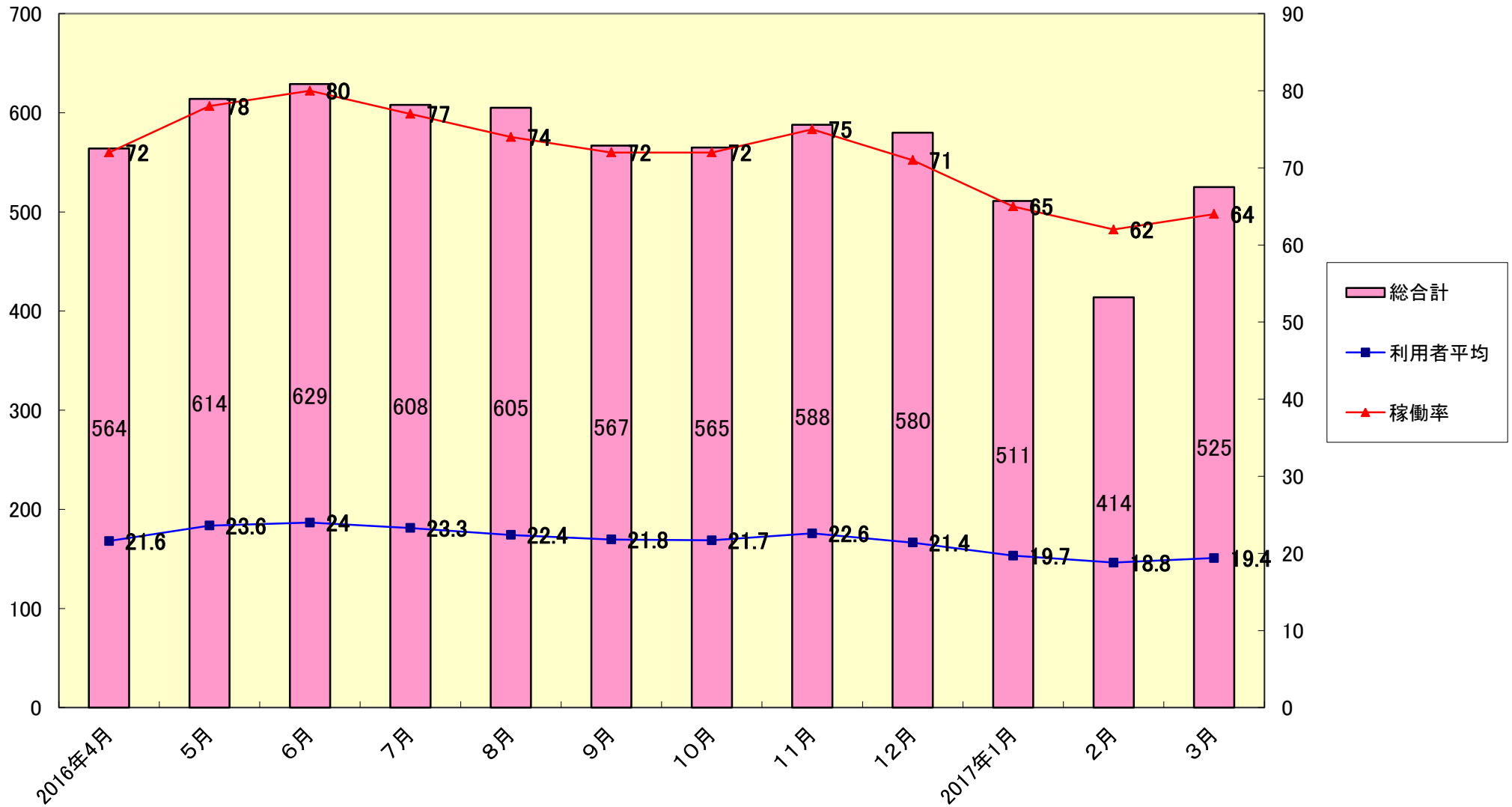
## 平成28年度行事報告

デイサービス

毎月1回	お誕生会、極楽坊保育園交流会、カレンダー作り
------	------------------------

4月	創立記念式典 お花見ドライブ ぎょうざ作り こいのぼり工作	10月	甘栗チョコ作り 入浴剤作り
5月	こどもの日行事(兜作り記念撮影) どら焼き作り	11月	紅葉ドライブ 和風ペンダント作り どら焼きづくり
6月	てるてる坊主作り 星の寒天作り 牛乳パックでミニ吹き流し作り	12月	クリスマス会(写真撮影会) 年忘れ お楽しみ会 切り絵風壁飾り作り きゃあ餅作り
7月	七夕行事(飾り、短冊作り) ベビーカステラ作り お弁当カップを使った花火アート	1月	初詣(護国神社) 初釜 和風小物入れ作り
8月	魚の飾り物工作 デイ夏祭り(かき氷、流しそうめん他)	2月	節分行事 豆まき チョコバナナ作り(マシュマロ・ビスケット) 飾りびな作り
9月	流しそうめん コスモス窓飾り作り かぼちゃの白玉団子	3月	抹茶きな粉団子作り 染物工作 ポン菓子で作るハートチョコ

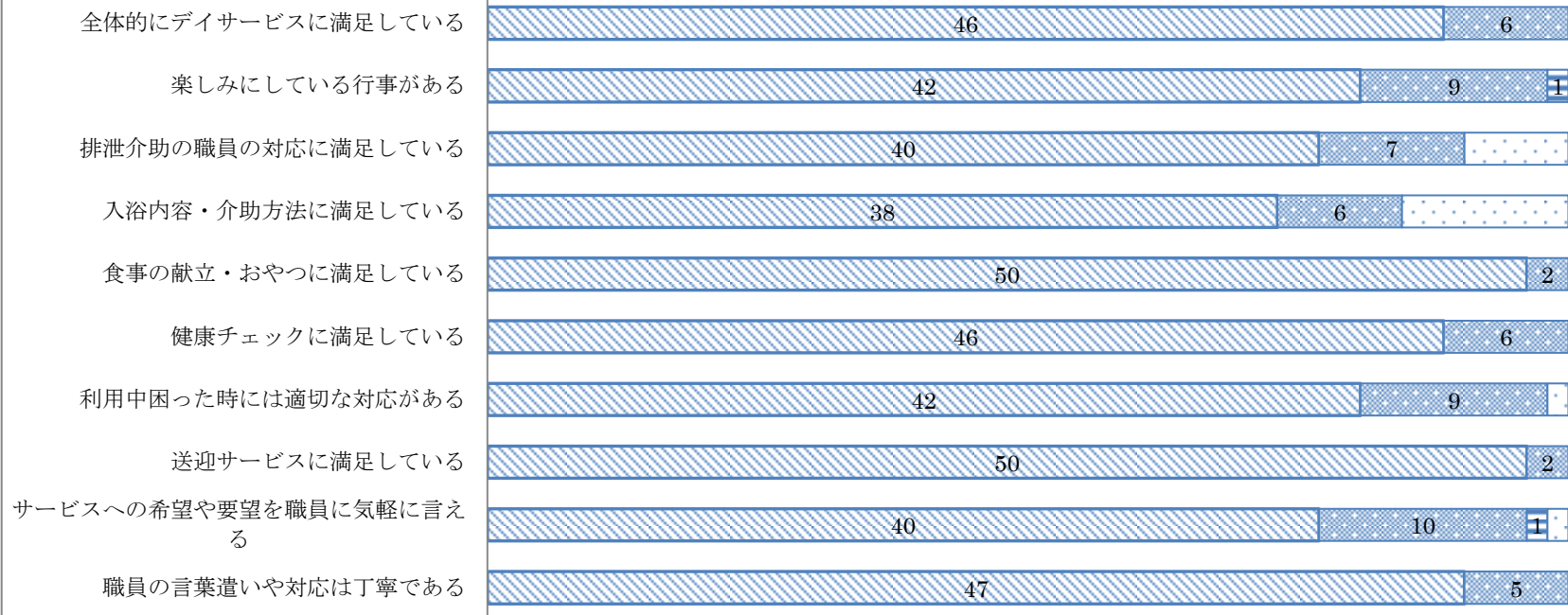
28年度 デイサービス 利用者総合計・平均・稼働率





### 28年度 デイサービス アンケート調査 (回答者 52名)

■ そう思う   ■ まあそう思う   ■ あまりそう思わない   ■ そう思わない   □ 未回答



#### ◇その他・意見◇

- ・塗り絵・ゲーム楽しみ。出来るだけ会話してほしいと思います。本が読みたい。
- ・体重を計って記録してほしい。(実施済)
- ・ドライブレク等の色々な行事に参加できて通園へ重なる事を願っている。(家族)
- ・生活に活気がありいい刺激になっている。

## 平成28年度年間行事報告

ケアハウスあじさい園

毎月1回	不定期	お誕生日会(井戸端会)、極楽坊保育園交流会、食事会、ドライブ	
	第1火曜日	指編み教室	
	第2金曜日	職員会議	
毎月2回	第1・3月曜日	絵画教室	
毎週1回	金曜日	カラオケ大会	
	日曜日	買い物ツアー	

4月	創立20周年記念式典	4/3(日)	10月	田原体育祭り見学	10/16(日)	
	桜見ツアー	4/4(月)		田原中学校		
5月			11月	どんごが丘フェスティバルを楽しもう	10/22(土)	
				あじさい園秋祭り	10/30(日)	
	新緑ツアー	5/12(木)				
6月	バラ園見学	6/2(木)	12月	クリスマス会	12/25(日)	
				お餅つき	12/30(金)	
7月	田原小中学校・文化鑑賞会	7/2(土)	1月	新年祝賀会・初詣	1/1(日)	
	七夕会	7/3(日)		とんどさん	1/13(金)	
	合同慰霊祭	7/5(火)				
8月			2月	節分会	2/3(金)	
9月	あじさい園敬老会	9/20(火)	3月	天理教高学園雅楽部演奏会	3/20(月)	
	田原幼小中合同運動会見学	9/24(土)				

## ケアハウス入所者の状況

## (1)年齢別・性別の状況

平成29年3月1日現在

性別	年齢	70歳以上	75歳以上	80歳以上	85歳以上	90歳以上	計	平均 年齢
		75歳未満	80歳未満	85歳未満	90歳未満			
男性		0	0	0	2	1	3	89.0
女性		0	0	5	9	10	24	88.8
計		0	0	5	11	11	27	88.8

## (2)要介護度別・性別の状況

	男性	女性	合計
要支援	1	1	2
要介護度1	0	11	11
要介護度2	1	5	6
要介護度3	1	3	4
要介護度4	0	1	1
要介護度5	0	0	0
平均要介護度	1.83	1.64	1.66

## (3)出身地状況

奈良県内	田原地区	7
	市内	14
	他	3
	計	24
奈良県外	大阪府	0
	京都府	2
	他	1
	計	3
合計		27

# 平成28年度グループホームあじさい園 事業報告

## 入居状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入居数	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	17
空き室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## 入居者内訳 29年3月末現在

要介護	性別	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～94歳	95歳～100歳	人数
要介護 1	男						
	女		1		1		2
要介護 2	男				1		1
	女			1	1		2
要介護 3	男			1			1
	女				2	1	3
要介護 4	男			1			1
	女			2	1		3
要介護 5	男						
	女		1	3			4
合計			2	8	6	1	17

## 事故 ヒヤリハット件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
事故	4	3	0	3	3	6	6	2	2	3	3	3
ヒヤリ	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2

## 行事運営

4月	あじさい園創立記念式典 お花見ドライブ(天理ダム) 昼食会 お楽しみ会	10月	外出(買物) 昼食会 秋祭り
5月	運営推進会議 家族会清掃 外出(食事会) お誕生日会	11月	運営推進会議 誕生日会 紅葉ドライブ 誕生日会
6月	高円山ドライブ 昼食会 父の日お祝い 合同慰霊祭	12月	クリスマス会 忘年会 あじさい園餅つき大会
7月	運営推進会議 七夕会 昼食会	1月	あじさい園新年祝賀会 初釜 歓迎会 運営推進会議 誕生日会
8月	三味線コンサート(太郎と花子) お誕生日会 昼食会 夏祭り参加(室)	2月	節分祭 お誕生日会 昼食会
9月	運営推進会議 誕生日会、歓迎会 あじさい園敬老会 観月会	3月	運営推進会議 ひな祭り アコーディオンコンサート 昼食会(外注)

## 入居者地域別内訳 29年3月末現在

田原地区	2名	佐保地区	1名
明治地区	4名	飛鳥地区	2名
済美地区	1名	大宮地区	1名
済美南地区	1名		
伏見地区	1名		
柳生地区	3名		
東里地区	1名		

平成28年度 行事報告  
特別養護老人ホーム(あじさい園 宝)

年間行事

4月	音楽療法 お誕生日会 ハンドマッサージ 書道教室 体操教室 防火訓練	10月	防火訓練 お誕生日会 ハンドマッサージ 音楽療法 書道教室 三味線コンサート 体操教室 いもほり おはなしの会 園児との交流会(極楽坊)
5月	音楽療法 お誕生日会 ハンドマッサージ 書道教室 体操教室 絵画教室 運営推進会議 マリンパ・ピアノ記念コンサート	11月	おはなしの会 お誕生日会 ハンドマッサージ 音楽療法 書道教室 体操教室 日本民謡の出前 運営推進会議
6月	音楽療法 お誕生日会 ハンドマッサージ 書道教室 体操教室 ハンドベル 日本民謡の出前	12月	おはなしの会 お誕生日会 音楽療法 書道教室 体操教室 日本民謡の出前 絵画教室 クリスマス会(バレエ) クリスマス会(エーデルワイス)
7月	音楽療法 お誕生日会 ハンドマッサージ 書道教室 体操教室 園児との交流会(極楽坊) 日本民謡の出前 運営推進会議	1月	おはなしの会 お誕生日会 音楽療法 書道教室 体操教室 日本民謡の出前 ハンドマッサージ 運営推進会議
8月	夏祭り 音楽療法 お誕生日会 ハンドマッサージ 書道教室 体操教室	2月	お誕生日会 音楽療法 書道教室 体操教室 日本民謡の出前 ハンドマッサージ
9月	敬老会 お誕生日会 ハンドマッサージ 音楽療法 書道教室 絵画教室 体操教室 日本民謡の出前 運営推進会議	3月	お誕生日会 ハンドマッサージ 音楽療法 書道教室 体操教室 フラダンス 園児との交流会 三味線コンサート 運営推進会議

# 特別養護老人ホーム あじさい園 宝

定員状況 50名

月別入退所者状況

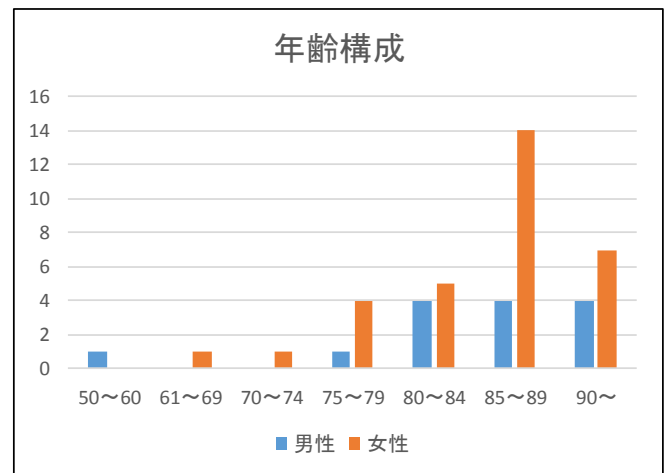
市町村別入所人員 H29年3月31日現在

市町村	人数
奈良市	37
天理市	3
精華町	1
大和郡山市	2
大阪市	2
泉大津市	1
計	46

月別	入所	退所	合計
4月	40	0	40
5月	40	0	40
6月	40	0	40
7月	47	0	47
8月	49	0	49
9月	49	0	49
10月	49	2	47
11月	49	2	47
12月	50	1	49
1月	49	1	48
2月	49	1	48
3月	48	2	46
計	559	9	550

年齢別入所者人員 H29年3月31日現在

年齢	男性	女性	合計
50～60	1		1
61～69		1	1
70～74		1	1
75～79	1	4	5
80～84	4	5	9
85～89	4	14	18
90～	4	7	11
計	14	32	46



要介護状態区分 H29年3月31日現在

区分	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
入所人数	0	2	18	19	7	46

## 年齢別構成一覽表

(平成28年度)

年代		50代	60代	70～74	75～79	80～84	85～89	90代以上	合計	在籍者数
4月	男性				1	3	3	3	10	40
	女性	1	1	3	1	9	9	6	30	
5月	男性				1	3	3	3	10	40
	女性	1	1	3	1	9	9	6	30	
6月	男性				1	3	3	3	10	40
	女性	1	1	3	1	9	9	6	30	
7月	男性	1			1	4	3	4	13	47
	女性	1	1	3	2	6	13	8	34	
8月	男性	1			1	5	3	4	14	49
	女性	1	1	2	3	6	13	9	35	
9月	男性	1			1	5	3	4	14	49
	女性	1	1	2	3	6	13	9	35	
10月	男性	1			1	5	3	4	14	47
	女性		1	2	3	6	12	9	33	
11月	男性	1			1	6	3	5	16	47
	女性		1	2	3	6	11	8	31	
12月	男性	1			1	5	3	6	16	49
	女性		1	2	4	6	12	8	33	
1月	男性	1			1	5	3	5	15	48
	女性		1	2	4	6	13	7	33	
2月	男性	1			1	5	3	5	15	48
	女性		1	2	4	6	13	7	33	
3月	男性	1			1	5	3	5	15	46
	女性		1	2	4	6	12	6	31	

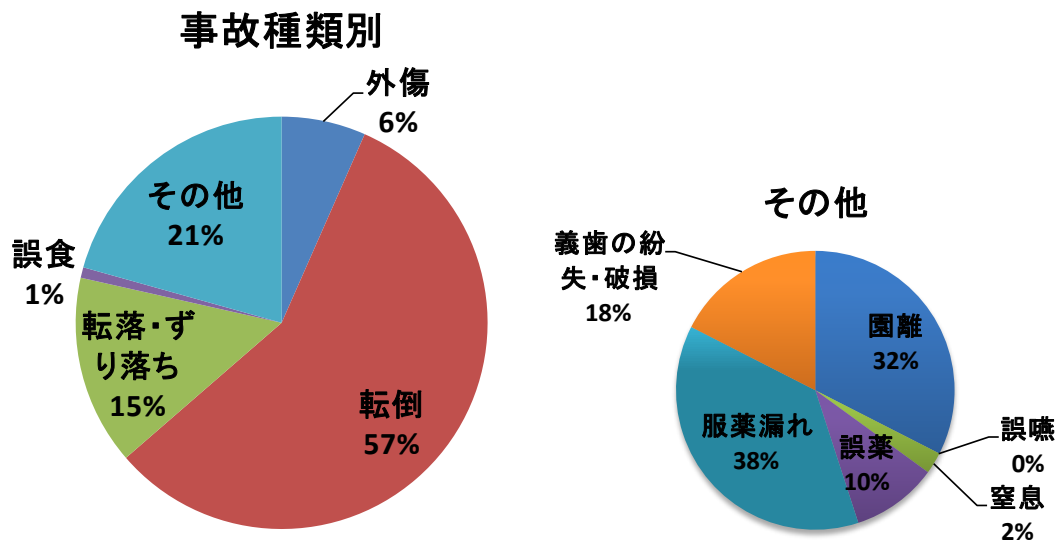
## 平成28年度特養(3・8・5・7・2丁目)事故状況報告書

(H28年4月～H29年3月末)

事故報告書により収集した事故現状をまとめた結果、以下のとおりとなりましたので、報告いたします。

### 《 事故報告書 》

外傷	8 件
転倒	69 件
転落・ずり落ち	18 件
誤食	1 件
その他	25 件
合計	121 件



### 《分析》

全体の件数として、転倒事故の発生が最も多かった。また、園離については、居室や廊下の窓からベランダに出られることが多く、施設外や敷地外に出られるまでには発見に至っている。

自力での歩行が困難な利用者の転倒事故が目立ったが、比較的歩行状態が安定している方でも机や椅子につまづいて転倒されるケースも認めた。

今後は、現状歩行には問題ない利用者でも下肢筋力の低下によって転倒リスクが増加する可能性もあるため、事故防止対策の課題としては日頃の下肢筋力低下予防も重要である。

服薬漏れ・誤薬については、業務マニュアルを見直し、利用者の顔と名前の確認を徹底し職員が飲み込み後まで見守ることで、事故件数は減少している。

義歯の紛失・破損については、職員が確認しているが、夜間居室内で紛失されたり知らない間にティッシュペーパーに包んで紛失するケースが多かった。

転落・ずり落ち事故に関しては、センサーマットを有効活用し、未然に防げるように努めている。

異食事故については、ユニットケアにおける生活用品の管理体制を工夫し、異食による窒息事故などが起こらないよう注意したい。



## ◎誤嚥、誤食、異食

報告件数7件すべて異食の報告

### 《発生時間》

1時～6時	0件
7時～12時	0件
13時～18時	6件
19時～24時	1件

### 《発生場所》

共用スペースと居室であった。

### 《発生内容と対応》

各ユニットの共用スペースキッチン周囲での発生であった。  
すべて洗剤類は目の届かないところに収納する必要がある。  
夜間帯に冷倉庫の中を見ている利用者も認められたため、見守りの強化も必要である。

## ◎皮膚めくれ、外傷

外傷の報告は56件であった。

ほとんどの発見報告は、内出血痕や皮膚めくれで、入浴中や入浴後の更衣時の発見であった。

利用者によっては非常に皮膚組織が脆弱で、介助中に皮膚めくれを起こす場合もあると考えられるため、より丁寧な個別ケアが必要である。  
移乗介助や着脱介助は2人介助で行い、職員の爪がのびていないかも確認する必要がある。また、アームカバーやレッグウォーマーの着用も、外傷を未然に防止するために有効である。

平成 28 年度あじさい園宝

## 苦情相談受付

苦情相談としていただいたのは以下の 4 件である。お寄せいただいたお声をより良いサービスの提供、安心安全の介護の提供につながる糧とし、ご本人様、ご家族様、地域の皆様に喜んでいただく施設となるよう精進していきたい。

サービス内容について 4 件

### A様 着用の衣類について (娘様より) H28 年 5 月 29 日

**内容:** 面会に来た際、パジャマのズボンをはいていた。パジャマ以外のズボンをはいてくれるよう声掛けしてもらえないのでしょうか。介護者として、サービス業としておかしいと思います。

**対応:** 主任より、配慮が足りなかったことを電話にてお詫びし、後日直接お詫びする。  
また、担当職員他全職員へ苦情の件を伝え、改善する旨をお約束する。

**顛末:** 直接お詫びしたことにご了解いただく。今後ご家族の意向を踏まえ、ご本人様が納得しやすい声掛けをしていくことをご了解いただいた。

### B様 職員間の連携について (妻より) H28 年 12 月 22 日

**内容:** 病院受診時に着ていく服を準備して、介護職員に依頼していたが、準備していた服と違う服を着ていた。

**対応:** 該当職員に話を聞き、申し送り不足についてお詫びする。また、全職員に申し送りノートの確認、職員間の申し送り漏れがないよう周知徹底する。

**顛末:** 「お忙しいのは十分わかりますが、職員同士の横のつながりをしっかりして欲しかったです。これからは気を付けてください。」と言われ、ご機嫌を直していただく。

### C様 職員の勤務態度について (妻より) H29 年 1 月 11 日

**内容:** ユニットを担当していたひとりの職員が忙しそうにしているのに、カウンターにいた他の職員が手伝わなかったことに、いてもたってもいられなかった。

**対応:** 職員に状況確認をし、お詫びする。該当職員はすでに退勤後であったがユニットを離れていなかった。勤務終了後は誤解のないよう速やかに帰宅するように指導する。

**顛末:** 「いつも一生懸命対応して下さっているのに、事情も知らずについ言ってしまいました。」とおっしゃられ、ご理解いただく。

D様 たばこ臭について (ご利用者ご本人より)  
H29年1月14日

**内容：**職員が話しかけてくれるのはうれしいが、たばこのにおいが不快であると訴えられる。

**対応：**不快な想いをされたことをご本人にお詫びする。該当職員には、喫煙後のうがい遵守と、衣服のにおいに気を配るよう指導する。

**顛末：**「本人は気付いてないと思う。言いにくいけど、近くで接するから気になってね。」とおっしゃる。該当職員も無意識で挨拶し、不快な想いをされたことは思いもしなかったとのこと。「自分だけが感じているだけでないかもしれないから、これから気を付けて。」と笑顔で言っていただく。